

平成 17 年 12 月 19 日

Ref.05-1219-045

ディック・ブルーナモデル店舗でオリジナル食器販売開始 ～「緑モス」のフラッグシップショップ「モスバーガー国立店」限定販売～

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス(代表取締役社長 CEO 兼 COO: 櫻田 厚、本社: 東京都新宿区)では、平成 17 年 12 月 22 日(木)より、次世代型ファストカジュアルのフラッグシップショップ「モスバーガー国立店」において、同店舗のみで使用しているオリジナルの食器類(カップ、ソーサー、皿、グラス)を販売開始致します。この食器類は、世界的に有名な絵本作家であり、グラフィックデザイナーのディック・ブルーナ(Dick Bruna)氏のイラストレーションを採用した食器です。

やさしさ溢れるイラストレーションと全国でも同店舗のみで使用されているという背景から、ご来店のお客様からは「この食器を販売して欲しい」との要望が強く、このたび特別に店舗で使用されているものと同仕様の食器類(計 6 種類)を同店舗限定で販売開始することとしました。

ディック・ブルーナ氏は、オランダ・ユトレヒト在住の世界的な絵本作家であり、グラフィックデザイナーです。代表作「ミッフィー」を初めとする絵本は、40 カ国以上で翻訳され累計 8,500 万冊以上が販売されています。氏は、社会貢献に熱心なアーティストとしても有名で、スペシャルオリンピックスやユニセフ(国際児童基金)、血液バンクのポスター制作などを通じて幅広く社会福祉活動に携わっています。ひとつの線に気持ちを込めてしっかり描く氏の優しいイラストと、氏自身の熱心な社会貢献活動が、当チェーンのファストカジュアル店舗「緑モス」の考え方が合致し、今春のフラッグシップショップ「ディック・ブルーナモデル店舗」設置に至っています。

当チェーンでは、昨年より現在の「モスバーガー」(呼称: 赤モス)をファストカジュアル業態の「モスバーガー」(呼称: 「緑モス」)へ転換しています。今回食器類を販売する「モスバーガー国立店」は、こうした動きを加速するため「緑モス」を象徴するフラッグシップ店舗として、本年 4 月にオープンしました。看板や店内装飾、食器や小物などにディック・ブルーナ氏のイラストレーションを使用しており、「やさしさとおたたかき」に満ち溢れた店舗として人気を得ています。

モスフードサービスでは、「人間貢献・社会貢献」の経営理念のもと、「おいしくて、安全で、健康によい商品」を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。今後もより積極的に顧客のご要望にお応えする商品開発を進め、顧客に高い満足を提供できる店舗として成長していく考えです。

<この件に関する問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報室 TEL. 03-3266-7171 FAX. 03-3266-7110

〒162-8501 東京都新宿区単箭町 22 番地

<http://www.mos.co.jp> E-mail: pr@mos.co.jp

<ディック・ブルーナモデル店舗オリジナル食器販売概要>

■販売店舗：モスバーガー国立店

※上記店舗限定、店頭でのみの販売になります。

■販売開始日：平成17年12月22日（木）

■販売商品名・価格一覧：

商品名	一客の価格
コーヒーカップ&ソーサーセット	2,000 円
スープカップ&ソーサーセット	2,000 円
スーポウル&ソーサーセット	2,000 円
ディナー皿	1,600 円
グラス<S>	800 円
グラス<M>	900 円

※ 価格は全て税込です。

※ オリジナルの専用パッケージに入れてお渡しいたします。

<モスバーガー国立店（ディック・ブルーナモデル店）概要>

■所在地：東京都国立市東 1-15-8

■座席数：61 席（うちテラス席 8 席のみ喫煙可）

■おもな店舗の特徴：

- ・ブルーナワールド
ロゴや内装のデザイン、店舗備品・お皿など小物までにイラストを使用
- ・緑化看板
環境にやさしい新素材を採用し、看板緑化で地球温暖化に配慮
- ・コンフォタブルな空間
ゆったりとした家庭のようなくつろぎの空間・完全禁煙の店内
- ・開放的なオープンキッチン
つくり手の気持ちまで見えて伝わるオープンキッチン

■看板イメージ：



Illustrations Dick Bruna © copyright Mercis bv,1953-2005

www.miffy.com